

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年17週 (4月4週4/25~5/1)
愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症、インフルエンザ、麻しん

病原体検出情報

定点医療機関コメント

インフルエンザ、溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ、感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(18)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(1)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症(図1)

愛知県の2011年報告数は5月9日現在14件(O157 12件、O26 2件)で、O111検出例は報告がありません。O111は2009年報告総数206件のうち2件、2010年報告総数237件のうち3件でした。HUS発症例は、2011年は現在のところ報告されていませんが、2009年は4件、2010年は10件でした。

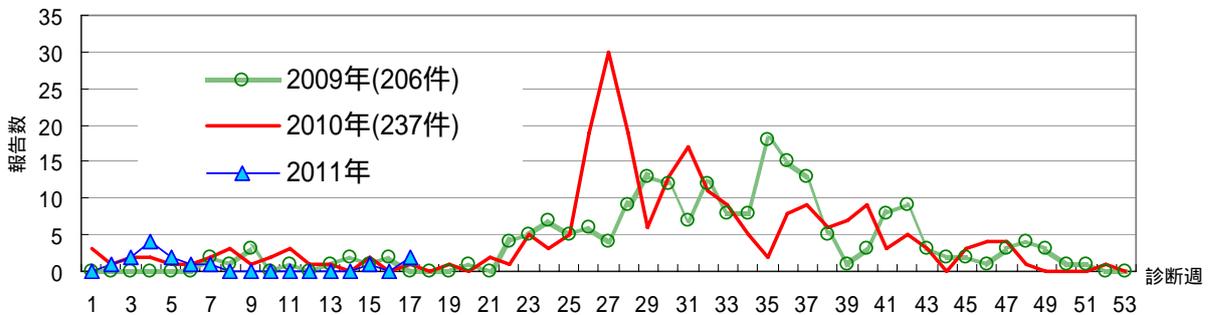


図1 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況
(愛知県、無症状病原体保有者含む、2009年1週~2011年18週、5月9日現在)

インフルエンザ(図2)

17週の定点当たり報告数は2.89、16週702人、17週563人です。2010/2011シーズンに病原体定点から寄せられた341検体のうち、136検体からAH1pdm、79検体からAH3、60検体からB型(Victoria系統)、1検体からB型(山形系統)インフルエンザウイルスが検出されました。

【参考ページ】

“インフルエンザ警報”を解除します(4月27日)

<http://www.pref.aichi.jp/0000041052.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ

報告数マップ http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

2010/11シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

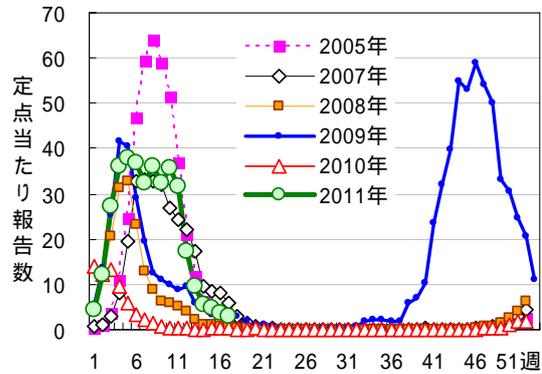


図2 インフルエンザ

麻しん

2011年は、5月9日現在既に9件報告されています。2010年は32件でした。麻しんの診断時には発生届と併せて、患者検体の提出をお願いいたします。

東京都(特に23区の南西部)及び神奈川県において、15週から報告数の増加がみられます。

【参考ページ】

麻しんの検査診断について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou21/tsuuchi_101111_01.html

最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方(国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.gov/jp/disease/measles/pdf01/arugorizumu.pdf>

東北地方太平洋沖地震関連 欧州からの輸入と考えられた麻疹症例(国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.gov/jp/earthquake2011/kannrenn/20110420measlesEU.html>

麻しんの発生状況(東京都2011年)(東京都感染症情報センター)

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/measles/measles2011.html>

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルペシナ	咽頭腫熱	流行性角膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹
患者数	92	3	4	2	9	9	6	341	3(19)
CV-A16		2							
E-11	3					2	1		
FluAH1pdm								136	
FluAH3								79	
FluB								61	
MeV									1(2)
MuV						1			
Rota A	2								
Rota A G1	8								
Rota A G3	9								
NV-G	14								
AstV	7								
Ad-1			2						
Ad-2	1			1					
Ad-3				1	2				
Ad-5	1								
B19V									(2)
検査中	39	1	2			4	2	27	(1)
陰性	13				7	2	3	38	2(14)

*インフルエンザは 2010/2011 シーズンの検査結果。

**麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)。

略：ウイルス名(他の略名) Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、B19V：ヒトパルボウイルス B19、CV：コクサッキーウイルス(Cox.) E：エコーウイルス、FluAH1pdm：新型インフルエンザウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、MeV：麻疹ウイルス、MuV：ムンプスウイルス、NV：ノロウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス

関連ページ 1)「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2)「2010/11 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

溶連菌感染、伝染性紅斑がありました。

手足口病1例。

【一宮市 後藤小児科医院】

ロタウイルス 2人

マイコプラズマ感染症 2人

【一宮市 ささい小児科】

インフルエンザ 5名(A 型4名、B 型1名)

【一宮市 一宮市立市民病院】

インフルエンザ A 型9名、B 型7名

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

胃腸炎とA 群溶連菌が少しです。

インフルエンザはほぼなくなりました。

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ 4名(A 型3名、B 型1名)

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

メタニューモウイルス感染、増えてきました。

15例あり。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

インフルエンザ A

【扶桑町 いずみ内科】

57歳女 病原大腸菌(O1)検出。

他は下痢を伴った胃腸かぜが多いようです。

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザ A 型2名、B 型5名。

【津島市 田中こどもクリニック】

インフルエンザ A 型1名、インフルエンザ B 型4名。

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

インフルエンザ A 型9名、B 型3名。

【愛西市 医療法人谷本医院】

インフルエンザ A 型2名、B 型5名。

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

溶連菌感染症増加。

感染性胃腸炎も少し目立ちました。

その他伝染性紅斑、水痘等。

インフルエンザは見られませんでした。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
今回はインフルエンザが再度増加しました。

【豊明市 こども元気クリニック】

感染性胃腸炎増加

手足口病、リンゴ病少々。

インフルエンザ1例のみ。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

インフルエンザはほぼ終息したようです。

ロタウイルス感染も減少しました。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザは更に減少した。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザ減ってます。

【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌感染症が増えています。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザ A型1名 B型7名

【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】

インフルエンザA 2名

インフルエンザB 1名

【半田市 半田市立半田病院】

病原大腸菌O6 3名

病原大腸菌O18 1名

【半田市 ひいらぎこどもクリニック】

ロタウイルス3名

ロタウイルス胃腸炎は減ってきました。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザB 5名

溶連菌感染症が目立ちました。

ロタウイルス腸炎 1名(4歳)

病原大腸菌O74 1名(9歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

ロタウイルス腸炎 3名

StrepA(+) 6歳男、9歳男、39歳女

インフルエンザ A型 5名

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

マイコプラズマ感染 6名

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

インフルエンザ陽性 B型 1名

【豊田市 厚生連足助病院】

病原性大腸菌O6(+) 5か月男

インフルエンザ1例はB型

【岡崎市 花田こどもクリニック】

インフルエンザ感染症1例のみ(B型)。

溶連菌感染症散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

5歳女 病原性大腸菌O6(+)VT(-)

カンピロバクター

インフルエンザB型4名

【岡崎市 にいのみ小児科】

インフルエンザB型2名

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

インフルエンザA型1名

【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

インフルエンザB型2名

【岡崎市 粟屋医院】

インフルエンザA型1名

【岡崎市 医療法人永坂内科医院】

マイコプラズマ気管支炎1名(6歳)

【刈谷市 田和小児科医院】

溶連菌感染症、水痘、感染性胃腸炎が目立ちます。

【碧南市 永井小児クリニック】

溶連菌感染症11名

伝染性紅斑10名(体部も発赤あり)

【知立市 宮谷クリニック】

アデノウイルス感染症 3歳女

病原性大腸菌 8歳男(O1、VT-)

8歳女(O1、VT-)

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

手足口病が増えてきました。

ロタ(+)の下痢も多く見られます。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

A群溶連菌感染症が時々います。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

インフルエンザB型 5名

【豊橋市 おだかの医院】

インフルエンザA型 1名

インフルエンザB型 10名 計11名

【豊川市 豊川市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年5月9日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun110401.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年17週報告数			2011年累計(1～17週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	3	2		220	55	42
豊田市				23	7	4
豊橋市				29	4	12
岡崎市	2	1	1	30	6	15
一宮	5	3		45	17	6
瀬戸	1			55	14	14
半田				17	4	9
春日井				33	7	13
豊川				14	2	8
津島				23	3	8
西尾	5		4	21	6	9
江南	1			25	6	7
新城				3	1	
知多				38	6	20
師勝				5	2	1
衣浦東部	1		1	35	9	12
合計	18	6	6	616	149	180

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	4歳	女	4/20	4/21	4/25	O157、VT2(+)
2	名古屋市	2歳	女	4/21	4/25	4/27	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	33歳	男	AIDS	性的接触	国内

